

## 全日本中学校長会会長賞（優秀賞）

### 豊川の清掃活動から水について考える

「水は生物にとって一番大切な物なんだよ」この言葉は私の母方の祖母の口癖です。だから母の実家に行った時、この言葉を祖母から聞かない日はありません。

今年の正月、家族で母の実家を訪ねた時、祖母と久しぶりにお風呂に入り、口癖の理由を聞いてみました。すると祖母は私が知らなかった昔の事をいろいろ話してくれました。

母が小学校にあがった頃、以前より太ったことを気にした祖母は、ダイエットをしようとして水分をなるべく摂らないように心がけたそうです。すると一週間経ったある朝、急に意識を失い病院に搬送されました。病名は脳梗塞でした。病院での対処が迅速・適切であったため後遺症も無く九死に一生を得た祖母は早く退院できたそうです。それ以来祖母は懲りて水分をこまめに摂るようになったそうです。だから私たちにも「水をこまめにとるようにしなさい」とよく言います。祖母はそんな命に関わる体験があったからこそ五体満足で生かされたことに感謝して、水がいかに生物にとって重要であるかを痛感し、水に感謝することを何かしようと考えました。

豊橋市の中心には豊川という一級河川が流れていて、その支流の清掃活動が定期的にボランティアによってなされていますが、祖母は元気を取り戻して以来その活動に必ず参加しています。私も物心が付いた頃より祖母に連れられて参加し十年程になります。清掃活動に参加してゴミを集めていて次第にわかってきたことがあります。ゴミは回収してもその量は一向に減ることなく、逆に毎年増える傾向にあります。ゴミを出すのは人間です。人間一人一人の意識を徹底的に改革しなくてはいくら清掃活動しても意味の無い事だと思ふ様になってきました。それにはどうしたらいいのでしょうか？私は悩みぬいた末ある考えにたどり着いたのです。

今や街のあちらこちらで公共施設や事物に名前がついているように橋

### 愛知県 豊橋市立章南中学校 三年 渡辺 風花

や堤防に命名権、宣伝広告を応募して、それで集まったお金で川の環境を守ってゆく費用を算出してみてもどうでしょうか？橋や堤防に宣伝広告を載せれば、そこを通りかけた運転手の目に留まり興味をひくものです。興味をひくということは川や水に対して無関心な人たちの意識改革に繋がってゆくのではないのでしょうか。

それともう一つ、川の環境を保つには支流・下流の清掃活動に限らず上流からきれいにしなければならぬと思います。なぜなら川は上流から下流に繋がっているからです。だから上流の森林保全も大切だと思うのです。

今年私は家族で豊川の源流である新城の山奥を訪れ、川の始まりを観察しておこうと思いました。そこでは昨年の長雨で一部の森林が崩れ山肌が露わになっている箇所がありました。それを見て「森林が破壊されれば、それ以下の水も汚すことになる」と思いました。

二千二十四年から新たに森林環境税が導入され、毎年一人千円を支払うことになりました。私も森林保護に繋がるこの税の導入には反対はしません、その使い道として拡大解釈せず、ストレートに森林保護の目的に使用してもらうことを期待しています。

今や日本のきれいで豊かな水は世界から注目されていて、外国の資本が金に任せて水源を持つ森林を買いあさっています。このままでは日本の飲み水がピンチです。

三月ブラジリアで第八回世界水フォーラムが開催され、約百七十か国三万五千人が参加し、世界中の人たちが飲料水や水の衛生について大きな関心を持っています。日本も、もつと水に対して危機感を持つて接しなければ、いずれ安全できれいな水を手に入れられなくなるのではないのでしょうか。

一人一人の意識改革は小さなことから始まりますが、いずれ大河となり実を結ぶことを信じて清掃活動を続けていきたいと思ひます。